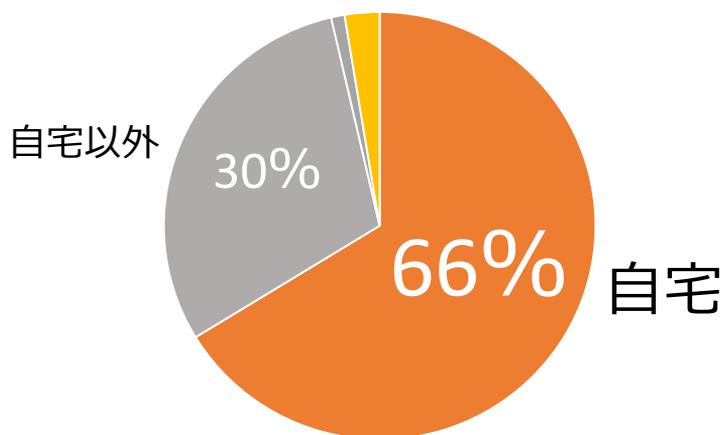


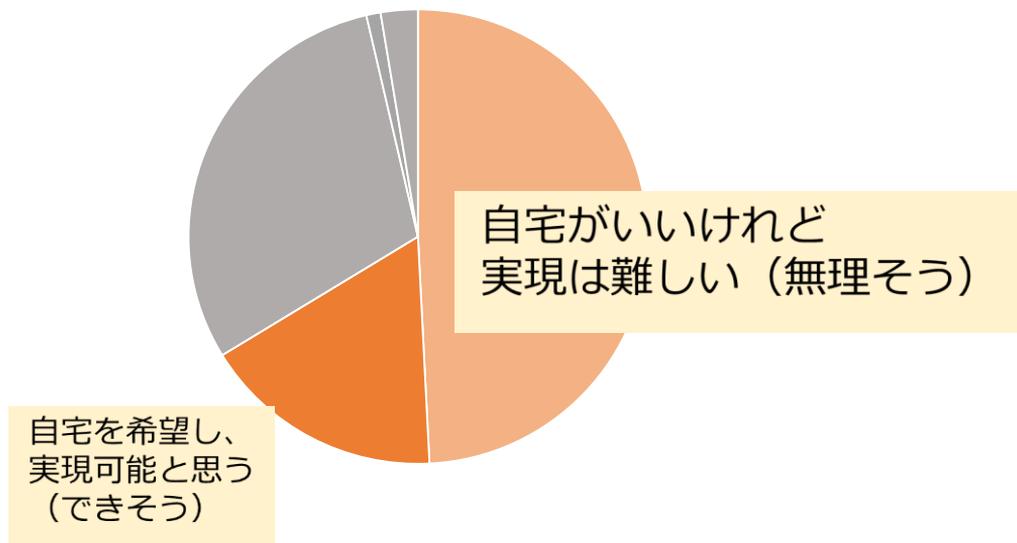
人生の最期はわたしらしく ～あなたに寄り添う在宅医療～

おきしろ在宅クリニック
沖代 奈央

長期の療養が必要なら、
あなたはどこで療養したいですか？



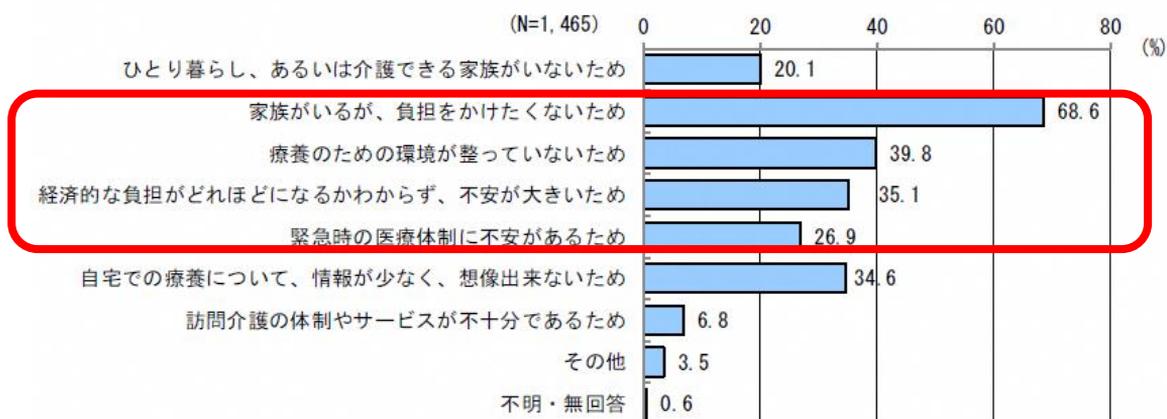
自宅療養は実現できそうですか？



2

自宅療養が難しい or 自宅療養を希望しない理由は？

(複数回答可)



3

在宅医療の始まりとその後 1



56才胃がん治療中



治療医に相談



85才認知症・糖尿病悪化



ケアマネジャーが提案



37才末期がん入院中



看護師に相談

在宅医療開始

自宅で栄養点滴
抗がん剤を継続できたが、
やがて在宅医療のみへ

処方内容の調整

最期まで自宅で
家族と過ごした

4

在宅医療の始まりとその後 2



せん妄

79才 骨折で入院中



主治医に相談

在宅医療開始

リハビリで歩行可能に
在宅医療は終了



90歳独居 ふらつき 受診拒否



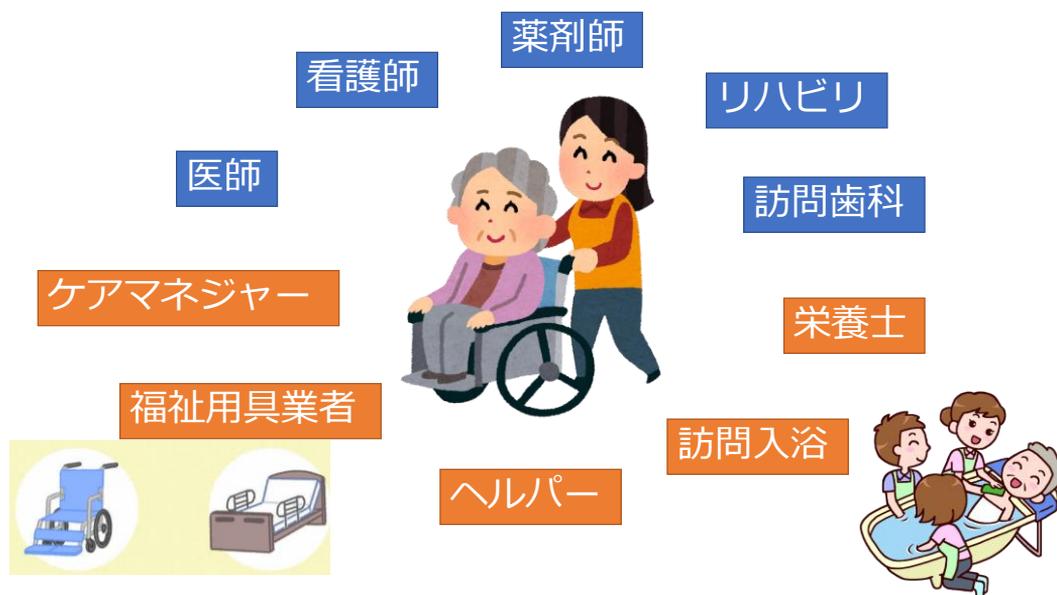
地域包括支援センター

在宅医療開始

処方内容を整理
看護師、ヘルパーのサポートで
独り暮らしを続けている

5

在宅療養を支えるスタッフ



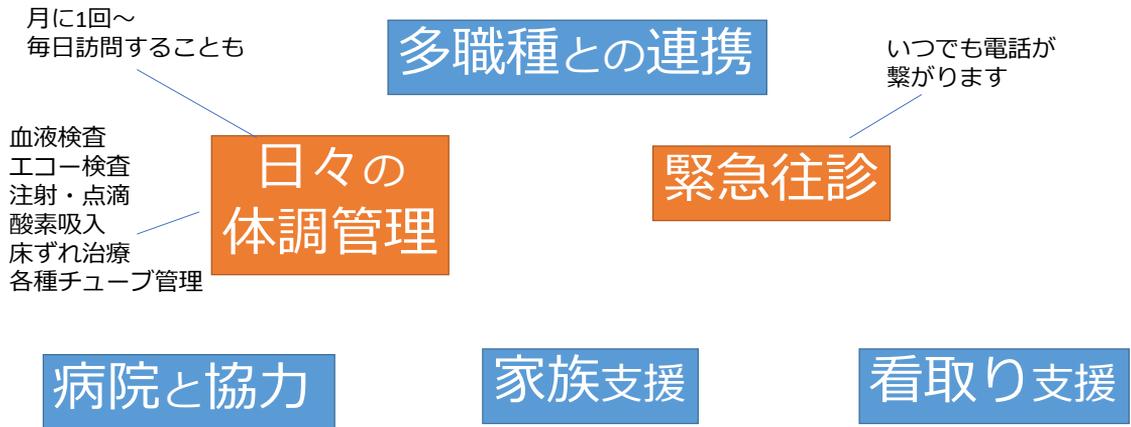
6

基本となる3本柱

- 楽なように ←重要！
- 希望が叶えられるように
- 後悔がないように (ご家族も！)

7

在宅医の役割



8

介護の今昔

独居、老々介護、
遠距離介護、働きながら介護

家族で介護

→

社会で介護

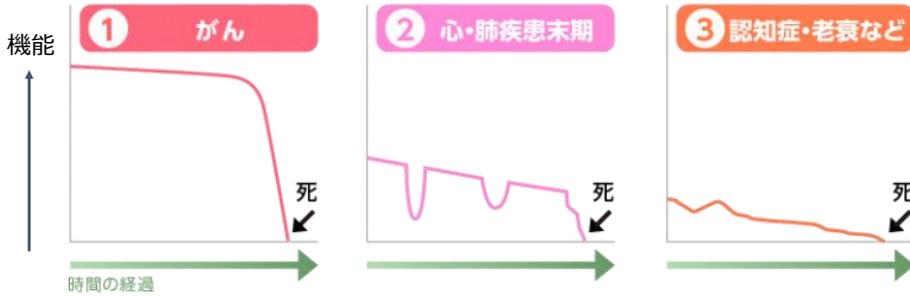


訪問介護
訪問看護
訪問入浴
デイサービス（通所）
ショートステイ（お泊り）
レスパイト入院
介護用品レンタル

介護保険の活用

9

病の軌跡



10

家族の感想

『本人の希望を叶えられて良かった』

『本人も家族もとても幸せな時間でした』

『精一杯お世話できたので、「寂しい」けれど「悲しく」はない』

『バラバラだった家族が介護のため一つになって協力できた』

『子供や孫が、病気や死を考えるきっかけとなった』

今は家庭の中で死を見る機会がない。三世帯同居したいと私から言ったのは、私の老いていくさま、死んでいくさまを子供たち、孫たちに見せたかったから。死というものを日常にしてあげたいなど。そうすれば怖くなる。そうすれば、人を大事にする。



樹木希林

11

私達の仕事

～「その方らしさ」を保つために～

障害物を取り除く

(痛みや不安を和らげる)

痛みや不安



支えとなるものを支える

(家族・友人、希望、その他)



12

お家のよくある悩み



大丈夫です

13

在宅医療の費用

- 健康保険の対象です（1-3割負担）
- 通院 < 在宅 < 入院
- 高額療養費制度で限度額が決まっています
- ただし、介護保険の費用もかかります

14

よくある誤解

- トイレに行けなくなったら入院するしかない
- 緩和ケアはホスピスに入院して受けるもの
- 痛みがひどくなったら入院が必要
- 点滴が必要だから退院できない



いえいえ、
色々な工夫があります！

15

人生会議のすすめ

もしもの時、希望に沿った医療を受けるため
元気なうちから話し合うこと

何を大切に
したいですか？

どんな医療を
受けたいですか？

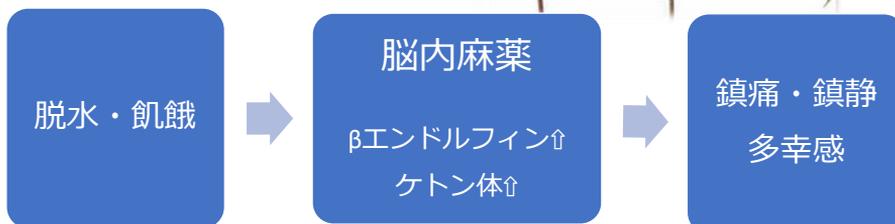
どこで過ごしたい
ですか？

もしもの時、あなたの思いを
代弁してくれるのは誰ですか？

16

楽な最期とは

草木が枯れるように・・・



自然のしくみを邪魔しないことが大切

※治療中や回復期には積極的な栄養管理が大切です

17

終わりよければすべて良し

人生の99%が不幸だとしても、
最期の1%が幸せならば、
その人の人生は幸せなものに変わる

マザー・テレサ



18

まとめ

- 在宅医療という選択肢があります
- 家にいたいなと思ったら、簡単にあきらめないで相談を
- ご本人はもちろん、
ご家族にとっても、かけがえのない経験となる可能性があります